



東京藝術大学

上野の森

オルガンシリーズ 2021

オルガン・*Organ Plus* プラス

2021.10.16 (土)

15:00 開演 (14:15 開場)

東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

全席指定 一般 3,000 円 高校生以下 1,000 円

[当日券の発売はございません] ※当日は学生証をお持ちください。

※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。
※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出演者・スタッフの体調管理、入場者の制限、換気強化等の対策に取り組んでおります。ご来場のお客様にも体調管理、手指消毒、マスク着用等にご協力をお願いいたします。なお、「37.5℃以上の発熱、咳・呼吸困難、体調に不安のある方」、「マスクを着用されない方」、その他対策にご協力いただけない場合は、主催者の判断により入場をお断りいたします。最新情報は藝大ホームページでご確認ください。

奏楽堂・仏ガルニエ社製パイプオルガン (1999年製)

G. メルケル：《4手のためのオルガン・ソナタ第1番》ニ短調 op.30 より
第3楽章 アレグロ・コン・フォーコ-フーガ / ビウ・モデラート
Gustav Merkel (1827-1885) : *Sonate für Orgel zu vier Händen Nr.1 d-Moll* op.30
III. Allegro con fuoco - Fuga / Piu moderato <Organ Duo>

G. フォーレ：《ピアノ、ヴァイオリン、チェロのためのトリオ》op.120 より
第2楽章 アンダンティーノ
Gabriel Fauré (1845-1924) : *Trio pour piano, violon et violoncelle* op.120
II. Andantino <Violin+Cello+Organ>

M. デュプレ：《カルテット》op.52 より
第2楽章 スケルツァンド 第4楽章 ロンド
Marcel Dupré (1886-1971) : *Quatuor pour violon, alto, violoncelle et orgue* op.52
II. Scherzando, IV. Rondo <Violin+Viola+Cello+Organ>

M. レーガー：《ヴァイオリン・ソナタ第9番》ハ短調 op.139 より
第1楽章 コン・パッシオーネ 第3楽章 ヴィヴァーチェ
Max Reger (1873-1916) : *Sonate für Violine und Klavier* op.139
I. Con passione, III. Vivace <Violin+Organ>

J. ラインベルガー：《組曲》op.149 より 第4曲〈終曲〉
Josef Rheinberger (1839-1901) : *Suite* op.149: IV. Finale <Violin+Cello+Organ>

P. デュカ：《ヴィラネル》
Paul Dukas (1865-1935) : *Villanelle* <Horn+Organ>

J. S. バッハ：《ソナタ》変ホ長調 BWV1031
J. S. Bach (1685-1750) : *Sonate Es-Dur* BWV1031 <Oboe+Organ>

J. S. バッハ：《トリオ・ソナタ第4番》ホ短調 BWV528
J. S. Bach: *Trisonate e-Moll* BWV528 <Organ Solo>

A. F. クロップライター：オーボエとオルガンのための3つの作品
Augustinus Franz Kropfreiter (1936-2003) : *3 Stücke für Oboe und Orgel* <Oboe+Organ>

R. シューマン：《4本のホルンと管弦楽のためのコンチェルトシュトゥック》op.86
Robert Schumann (1810-1856) : *Konzertstück für vier Hörner und Orchester* op.86 <4 Horns+Organ>

[お問い合わせ]

◇東京藝術大学演奏芸術センター TEL : 050-5525-2300
◇東京藝術大学ホームページ <https://www.geidai.ac.jp>

[主催]

東京藝術大学演奏芸術センター・東京藝術大学音楽学部

[チケット取り扱い] 7月21日(水)発売

◆ヴォートル・チケットセンター TEL : 03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp>
◆チケットぴあ TEL : 0570-02-9999 <https://t.pia.jp> (Pコード 198-294)
◆藝大アートプラザ(店頭販売のみ) TEL : 050-5525-2102
◆東京文化会館チケットサービス TEL : 03-5685-0650 <https://www.t-bunka.jp/tickets>
◆イープラス(e+) <https://eplus.jp>

オルガンという楽器の長い歴史は数百年に及びます。10世紀半ば、まだ演奏機構が発達する前のオルガンでは、複数名で鍵盤を操作して演奏する必要がありました。その際「心一つにして」合奏したといひます。やがてオルガン音楽は、多声部からなる声楽曲を一人でまとめて演奏することから出発し、バロック時代には、両手両足を駆使して独立した複数のパートを演奏する高度なレパートリーが最盛期を迎え、ロマン派時代にはオーケストラを模したシンフォニックな作品を一人で演奏するようになります。

今年の上野の森オルガンシリーズ2021では、オルガンという楽器が持つ複数のパーソナリティ——すなわち、他楽器と対等に対話する一楽器奏者としてのペルソナ、ひとり合奏を行う多重人格的ペルソナ、協奏曲をオーケストラ的に支える伴奏者としてのペルソナ——をお聴きいただこうと思います。東京藝術大学が誇る各楽器の名手たちをゲストとしてお迎えし、前半は弦楽とのアンサンブルをメインにデュオ、トリオ、カルテットの編成でロマン派以降の室内楽を、後半はオーボエ、ホルンという管楽器とのアンサンブルで、3つの時代からJ. S. バッハ、シューマン、デュカの作品を演奏いたします。そして、オルガン・デュオとオルガン・ソロも登場し、オルガンの幅広い音色もお楽しみいただきます。

いつもと少し違う趣向の上野の森オルガンシリーズ、ぜひお聴き逃しなく、ご来場を心よりお待ちしております。

東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻教授・主任 廣江 理枝



©Ayane Shindo

オルガン 廣江 理枝

東京藝術大学修士課程修了。ドイツ・ハノーファー音大、シュトゥットガルト音大修了。国内外のコンクールで数多くの受賞歴を持ち、世界各地でリサイタルを行う。2007年より東京藝術大学音楽学部オルガン科主任教授。最新CD「Ode an BACH バッハ讃」をリリース。



オルガン 三原 麻里

東京藝術大学大学院修了。河野和雄、今井奈緒子、廣江理枝、エルワン・ル・ブラドの各氏に師事。2012年、第23回シャルトル国際オルガンコンクール優勝。欧州各地の音楽祭に招待される。現在、所沢ミュージズホールオルガニスト、東京藝術大学オルガン科教育研究助手。



オルガン 梅千野 安未

東京藝術大学オルガン科及び同大学院修了後フランスへ渡り、パリ国立高等音楽院で研鑽を積む。デュドランジュ国際オルガンコンクール優勝。所沢ミュージズ第3代オルガニストを経て、現在、東京藝術大学教育研究助手、明治学院非常勤オルガニスト。www.amihoyano.com



ヴァイオリン 松原 勝也

東京藝術大学在学中に安宅賞受賞。新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター、リサイタル、室内楽、CD録音をはじめ、静岡AOIレジデンス・クワルテット、クアルテット・アーニマ、長崎OMURA室内合奏団など幅広い活動を展開。東京藝術大学音楽学部教授。



ヴィオラ 市坪 俊彦

東京藝術大学大学院修了、安宅賞受賞。新星日本交響楽団（現・東フィル）首席奏者を経て、現在、澤クワルテット、紀尾井ホール室内管弦楽団、東京クライス・アンサンブルのメンバー。室内楽でも幅広く活躍。東京藝術大学音楽学部教授。沖縄県立芸術大学非常勤講師。



チェロ 河野 文昭

京都市立芸術大学卒業。文化庁派遣芸術家在外研修員としてロスアンゼルスに留学後、ウィーン国立音楽大学に学ぶ。1981年日本音楽コンクール第1位。大阪府文化祭賞、京都府文化賞功労賞受賞、京都市文化功労者。東京藝術大学音楽学部教授・演奏芸術センター長。



©Marco Borggreve

オーボエ 吉井 瑞穂

カラヤン財団奨学生としてベルリン・フィルハーモニー管弦楽団で演奏後、2000年からマーラー室内管弦楽団首席奏者として欧州を中心に活動を行う。アバド（共演200回以上）や世界的巨匠の指揮で演奏を重ねる。ソロや室内楽でも精力的な活動を展開中。東京藝術大学准教授。



ホルン 日高 剛

東京藝術大学准教授。数々のオーケストラを経て、現在は日本センチュリー交響楽団首席客演奏者、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者。各地の主要音楽祭に参加する一方、ソロや室内楽も精力的に取り組む。「つの笛集団」、THE HORN QUARTETメンバー。



ホルン 木川 博史

第20回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位及び大賞受賞。第39回マルクノイキルヒェン国際コンクールにおいてディプロマを受賞。東京音楽大学付属高等学校、同大学を卒業。ベルリン芸術大学に留学。現在NHK交響楽団員。東京藝術大学非常勤講師。



ホルン 庄司 雄大

宮城県仙台市出身。東京藝術大学卒業。第86回日本音楽コンクールホルン部門第2位。第35回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位。これまでにホルンを、須田一之、日高剛、西條貴人、伴野涼介の各氏に師事。藝大フィルハーモニア管弦楽団首席ホルン奏者。



ホルン 五十畑 勉

東京音楽大学卒業、同大学研究科修了。アムステルダム音楽院卒業。東京シティ・フィル、東京フィルを経て、現在東京都交響楽団ホルン奏者。ホルンを松崎裕、Jacob Slagter、Julia Studebakerの各氏に、ナチュラルホルンをTeunis van der Zwart氏に師事。洗足学園音楽大学非常勤講師。

東京藝術大学 奏楽堂（大学構内）

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

交通のご案内

■JR 上野駅（公園口）・鶯谷駅（南口）、 ■京成線京成上野駅、

東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分 東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



デザイン：筒井 紀貴（演奏芸術センター教育研究助手）